



南条つ子

南条小学校だより

教育目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条つ子は 進んで学ぶ子

思いやりのある子

力いっぱいやりぬく子

令和5年2月22日発

第50号



○ 学校公開日（自由参観日）

2月18日（土）は学校公開日で、保護者の皆様には、1～4校時の授業を参観していただきました。当日は、8割の方にご来校いただき、予想以上の出席者の多さに驚いております。お忙しい中、ありがとうございました。

さて、当日の児童の様子はどうでしたでしょうか。進学・進級を前にして、1学期や2学期の授業の様子と比べて、個人として、クラス全体として、成長している姿を感じていただけたのでしたら幸いです。

また、当日は、「なわとび大会」（全校）や「10才のつどい」（4年生）といった特別な行事も行われました。緊張しながらも、これまでの練習の成果を発揮することができていたでしょうか。プレッシャーに負けずに取り組む、失敗してもあきらめず取り組む、そしてその結果、成功体験を積んで成長する（自信をもつ）といった経験をたくさんしてほしいと願っています。



< 保護者の声 >

縄跳びは、苦手な子も得意な子も頑張っており、胸を打たれました。母も頑張ろうと思いました。先生方の授業も丁寧で分かりやすく、子供たちに真摯に向き合ってください、大変うれしく思います。このような機会をつくっていただき、ありがとうございました。

毎回、大変うれしくなるお言葉をいただき、ありがとうございます。とても励みになります。感謝申し上げます。

○ 障がい者スポーツ出前講座（4年生）

2月21日（火）、4年生が、しあわせ福井スポーツ協会による障がい者スポーツ出前講座を受講しました。内容は、「車いすバスケットボール」と「ボッチャ」でした。車いすバスケットボールの講師は、日本代表にもなった人で、いろいろな高い技術を見せていただき、そのレベルの高さに驚かされました。また、実際に車いすバスケットボールを体験しました。ボッチャでは、なかなか思い通りにコントロールできずに苦戦していました。どちらも初めての体験でしたが、とても楽しそうに取り組んでいました。たくさん挙手して、講師の質問に答えたり、感想を発表したりした積極的な態度が、とてもすばらしかったです。



インフルエンザ感染者が低学年を中心に急増しています。予防対策をお願いします。